

SHARING
TECHNOLOGY

上場後、7カ月で下記3つの戦略で6つのM&Aを実施。

買収総額24億円程度に対して、M&A対象会社合計の**簿価純資産は25億円程度**。

今回のM&Aは一定のEBITDAを確保しつつ来期以降のEBITDA増も視野に入れている。

6つのM&A合計で考えた場合、純資産が毀損せず、BSが悪化しない結果となっている。

買収会社または買収サイト（※アーキバンクはWEBサイト「アーキクラウド」のサイト買収。それ以外は会社買収）			戦略の概要	
戦略 A	フランチャイズの窓口株式会社 WEBサイト「フランチャイズの窓口」 	株式会社APEXY WEBサイト「お金つくる」 	株式会社アーキバンク WEBサイト「アーキクラウド」 	WEBマーケティングノウハウを活かして、短期的に投資回収率30%以上が見込まれる
	株式会社リアプロード WEBサイト「スマ留」 		積極的な投資により高成長させることで、企業価値の拡大を図る	
	電子プリント工業株式会社 電子プリント基板事業 電子回路の設計およびプリント配線板の製造・販売 	株式会社名酒コンサルタント 不動産事業 不動産売買、仲介、賃貸 		

※本資料記載の売上高、EBITDA、利益に関しては、全て決算期変更前の数値であり決算期変更した場合には期中の月数が変わるため、その分数値が変動します。
 また本資料記載の買収価格には譲渡対価以外に当社が負担する各種支払等を含めております。

売上高は前年同期比**63.8%増**の**565百万円**を達成。

(単位:百万円)

	前期実績(個別) (日本基準) (2017年9月期)	前1Q実績(個別) (日本基準) (2017年9月期)	当1Q実績(連結) (日本基準) (2018年9月期)	当期予想(連結) (日本基準) (2018年9月期)
売上高	1,754	345	565 ↑ (対前年同期比+63.8%)	3,189
営業利益	400	127	53 ↓ (対前年同期比△58.3%)	469

従来の方針から変わらず、積極投資を行いトップラインを伸ばすことを重要視。

これら施策を今後も継続することで、当社が展開している中でも特に力を入れているサービスは、シェアを大きく取りに行く。

①CVR上昇施策

- ABテスト
- サイトリニューアル

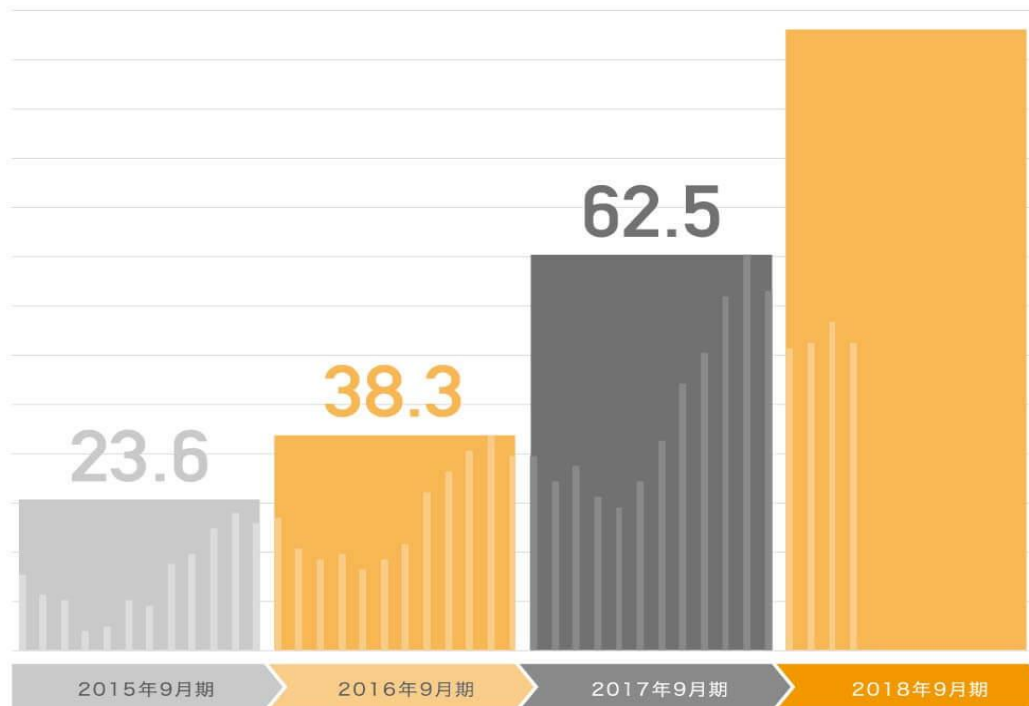
②ユーザー単価上昇施策

- SHARING PLACEの改善によるマッチングの効率化
- 蓄積された加盟店データを元に、様々な取り組みを実施

③トラフィック増加施策

- 継続的なコンテンツ追加
- WEB広告の強化

流通総額の推移(億円)





SHARING
TECHNOLOGY